

農業の将来に関するアンケート結果

小海町役場産業建設課農林係

町内農業所得のある方 170 名を対象に小海町の農業の将来に関するアンケート調査を実施しました。アンケートの集計結果は下記の通りになります。

アンケート回答率 58.2%

Q1 今後 10 年以上農業を続ける予定でいますか

はい 49% いいえ 32% その他 19% (体が続く限り等)

Q2 農業の後継者となる家族、親族、従業員などはいますか。

はい 37% いいえ 54% その他 9% (わからない等)

(Q1 で いいえ と答えた 32% の農家のうち後継者がいない割合は 84.3%)

Q3 後継者は農業を継承する意思がありますか。

はい 62.4% いいえ 15.6% その他 20.8% (わからない等)

Q4 経営 (耕作) 面積は今後どうされるつもりですか。

拡大 18% 維持 44% 縮小 20% 離農 13% 無記入 5%

Q 5 「経営規模を拡大したい」とお答えされた方について

経営規模拡大を希望する地区名と貸付希望面積の集計一覧

大畑	20a
溝の原	20a
笠原	30a
小海原	50a
川平	50a
本村	50a
宿渡	100a
本間川	100a
五箇	220a
松原	260a
八那池	600a

Q 6 誰かに貸し付けたい、又は譲渡したい農地、施設、設備等の一覧

農地

親沢地区 30a 畑

松原地区 30a 田畑

本間地区 20a 田

施設・設備

親沢地区 パイプハウス 60 坪

Q 7 Q4 で「離農したい」と回答された方にお伺いします。

所有農地は今後どうしたいですか？（複数可）

後継者に任せたい 16%

集落内の農業者に任せたい 24%

町内の誰かに任せたい 36%

新規就農者等、町外の方に任せたい 12%

その他 12%

Q8 Q4で「経営を維持したい」と回答された方にお伺いします。

経営を維持していくために必要だと思うことをご記入ください。

1 1月以降に売り上げのとれる作物が必要
営農指導の充実、農業機械の負担軽減、 単収の上がる農産物の提案、農地の流動化促進
外国人以外の通える労働力
価格の安定、設備の充実、作業の効率化
機械が壊れないこと。あるいは機械を借りられること
市場価格で生活基盤が確保できる地域で特化した作物の推進を
収入保険料の補助、体力維持、収益の少ない農家へ助成
状態の良い中古機のあっせんをしてもらいたい
新技術の導入、優良農地の保護、圃場の整備等
堆肥の効率的な利用に向けたマッチングを図る。
田畑を少しでも残していきたい。機会も揃っているのでつづけたい
トラクターの購入、景観維持に対する補助金を
農地借料の補助がもらえたらありがたい。
農道整備、農地の区画整備が必要
販売価格の安定、販売先の確保、機械化、人員確保

Q9 その他、全体を通しご意見などご自由にご記入ください。(耕作放棄地、荒れ地の活用方法など)

荒れ地の草刈りをやっているが貸してもらえない
移住者の就職先へ農家を 町民で手の空いている人をアルバイト募集できる仕組みが欲しい
くらかけ豆の販路拡大に向けた一層のPRをお願いしたい 鳥獣被害に毎年悩まされている。駆除対策をお願いしたい
家庭菜園等に利用してもらったらどうか
規模拡大希望者への貸付、新規就農者の導入
休耕田、不作地は草刈りを行い知り合いや孫達の遊び場所として活用
休耕田が多い。田んぼダムで災害防止に努めたい
行政中心で集約農業はどうか
区画整備の困難な農地は羊、山羊など 中動物の放牧による乳製品の食肉の生産はどうか
区画整理して大規模化したほうが良い
草刈りなどをして放棄は避けたい
影になる木の伐採

くるみなどで荒廃農地対策をしては？

鹿肉のジンギスカン漬けのようなものを直売所で売ったらどうか

経営が苦しいときに補助があるとありがたい

経営規模、兼業専業別の問いも必要なのでは

耕作放棄地解消に対する補助を！

耕作放棄地の管理代を地主がもらえたら解決するのでは

耕作放棄地の整備補助があるとありがたい。

鳥獣害メッシュ古いものの撤去費補助

耕作放棄地は形状が悪く狭いのでコスト高になりすぎて採算が合わない

水田は借り手なし

耕地整理と鳥獣害対策強化の推進を

採算のとれる作物で耕作放棄地の活用はできないか？

国の政策強化で対応しかないか

条件が良い畑であれば何かしらできると思います

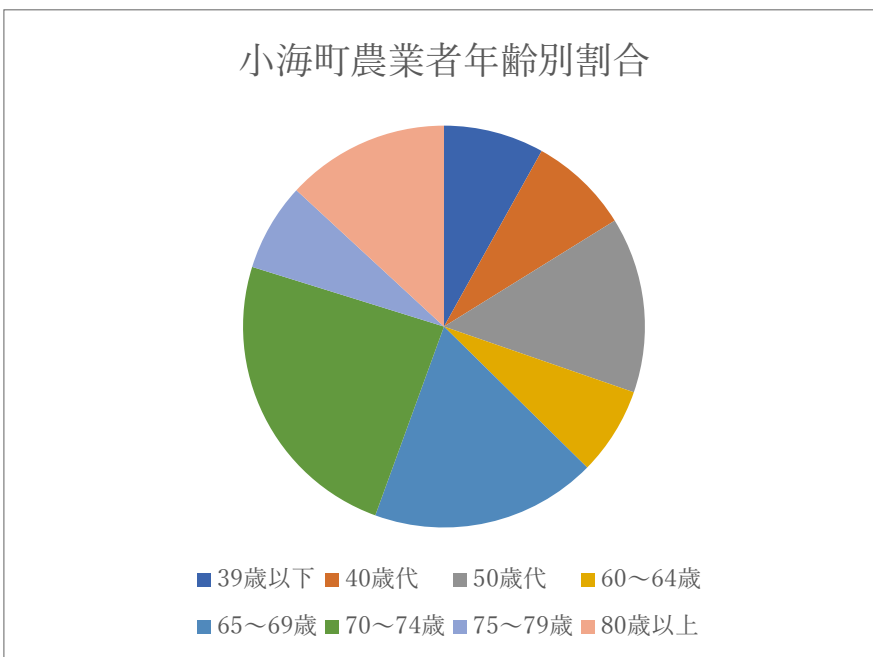
所有農地は基盤整備されていないため農地の貸し借りは難しいと思います

他人の方でもこの仕事ならやってみたいと思うような内容にしたい

後継者は大事です！

違う土地の利用方法を考える

どれだけまとまった良い条件の土地が確保できるかが課題
農地の貸し借りの簡単な契約書の作り方、管理方法を指導してもらいたい
標高を利用して花豆栽培
魅力ある農作物があれば新規就農者が来て荒れ地がなくなると思う
リタイアした人材を活用した労働力の確保
ワイン用ブドウ期待しています
売るのは簡単だが買うのは難しいため今まだ通り田畑を続けてもらいたい
農地の貸し借りについてトラブルがあり、 偏った考えを持つ生産者が増えることは疑問に思ってしまう



アンケート結果は以上となります。皆様のご意見を反映しながら小海町の農業の今後を検討してまいります。ご協力ありがとうございました。